

# 非常警報用表示灯 (リング型) 品番 NEP904CX

# 非常警報用表示灯 (リング型)防雨型 品番 NEP904DX

NEP904CX・NEP904DX

- 正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。
- 施工するには消防設備士(甲種第4類)の資格が必要です。
- 施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、施工説明書をお渡しください。
- 万一、施工説明書にしたがわず施工された場合は責任を負い兼ねることがあります。
- 火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。

付属品	●リングブラケット.....1コ
	●取付ネジ(M4×15).....2本
	●リングパッキン(NEP904DXのみ付属).....1コ
	●防水パッキン(NEP904DXのみ付属).....1コ
	●施工説明書(本紙).....1枚

## 安全上のご注意 ■必ずお守りください

### 警告



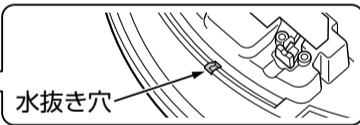
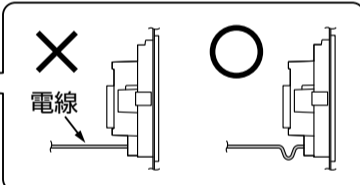
- 操作部の電源(AC 100 V)を切り、電池を取りはずした状態で施工する。  
活線工事は感電・故障の原因となります。

## 施工上のご注意

- 本商品に取付可能な起動装置は右記のとおりです。

表示灯	起動装置
NEP904CX	NEF903FXB
NEP904DX	NEF904FPC

- 商品の分解・改造は絶対しないでください。故障の原因となります。
- 表示灯を消火栓に取り付ける場合は、音響孔は1カ所としてください。
- 電線接続部は圧着スリーブなどで行い、絶縁処理をしてください。



〔電線をよじっただけでは、長期間使用中に電線表面が酸化不良をおこし、接触不良の原因となります。〕

- 配線方法に示す機器以外の機器に接続する場合は、当社にご相談ください。不適切な接続は誤動作・故障の原因となります。

- 水が電線をつたわって端子部に浸入しにくいように処理してください。

- NEP904DXの場合は、防水パッキンを取り付けた状態で結線してください。

- NEP904DXの施工時、雨水がかかり易い場所に設置する場合や取付壁面に凹凸がある場合は、表示灯本体と壁面などの間にコーキングをしてください。この場合下側には水抜き穴がありますので、下側のコーキングはしないでください。

- 体育館などでボールが起動装置に当たるおそれがある場合は、パナソニック(株)製 発信機プロテクタ(埋込型用)(Uオーダー品)(別売)を取り付けてください。

- 次のような場所には設置しないでください。(誤動作や故障の原因となります。)

### NEP904CXの場合

- 直射日光のあたる場所
- 水滴、蒸気、ホコリなどがかかる場所
- 周囲に操作上支障となる障害物のある場所
- 衝撃、振動などの影響を受ける場所

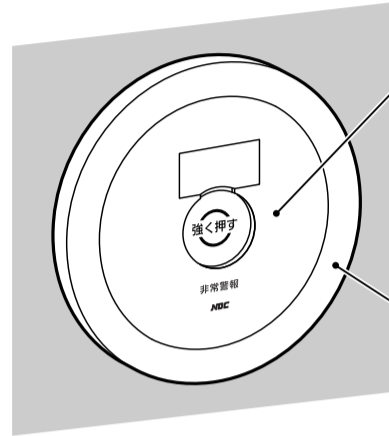
### NEP904DXの場合

- 蒸気、ホコリなどがかかる場所
- 周囲に操作上支障となる障害物のある場所
- 衝撃、振動などの影響を受ける場所
- 汚水や海水のかかる場所

## 施工後の確認方法

- 操作部の電源を入れて、表示灯の発光面が点灯していることを確認してください。
- 起動装置の施工後の確認については、起動装置に付属の施工説明書を参照してください。

## 各部のなまえとはたらき



### 起動装置(別売)

- 起動装置の操作や点検方法については、起動装置に付属の取扱説明書を参照してください。

### 発光面

- 操作部からの電源供給を受けると、赤色に発光します。

●図は起動装置を取り付けた場合

## 定格・仕様

品番	NEP904CX	NEP904DX
消費電流	9 mA(DC/AC 24 V時)	
使用周囲温度	-10℃~+50℃	
質量	約130 g	約135 g

## 点検について

- 日常点検について

### 注意



- 日常、次の点検を行う。
  - 発光面が消えていないか?
  - カバーの割れ、亀裂はないか?
 緊急時の操作に支障をきたしたり、不動作、誤動作の原因となります。

- 異常時の点検・処置について

### 警告



- この商品に異常があるときは点検・処置をする。異常を放置すると表示灯が発光しないために起動装置の取付位置がわからず、避難・消火活動が大幅に遅れる危険があります。

状態	点検	処置
発光面が発光しない。	非常警報設備専用ブレーカーが「切(OFF)」側になっていないか?	専用ブレーカーを「入(ON)」側にする。
	操作部内の交流電源スイッチが「切」側になっていないか?	操作部内の交流電源スイッチを「入」側にする。
	操作部の電源(AC 100 V)配線が断線していないか?	配線を直す。
	表示灯と操作部間の配線が断線していないか?	
	操作部のヒューズが切れていないか?	操作部のヒューズを交換する。

## 配線方法



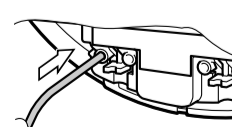
- 端子ネジは、確実に締め付けてください。故障の原因となります。
- 端子は速結端子、⊗端子はネジ端子を示します。

## 速結端子のご使用方法

- ①電線の被ふくを10mmむく。  
単線：φ0.9 mm~φ1.2 mm



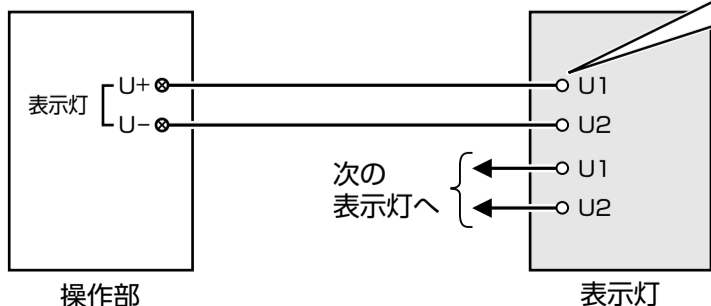
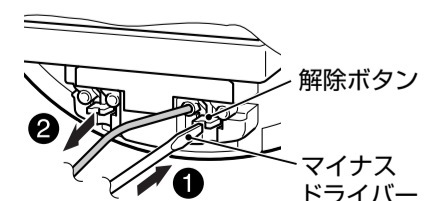
- ②1本ずつ奥までしっかり差し込む。



- 電線の差し込みが不十分な場合、誤動作のおそれがありますので確実に差し込んでください。
- NEP904DXの場合は、防水パッキンを取り付けた状態で結線してください。

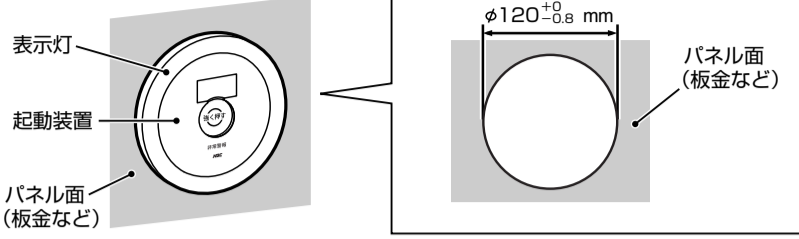
## 電線のはずし方

解除ボタンを押しながら電線を引き抜く。

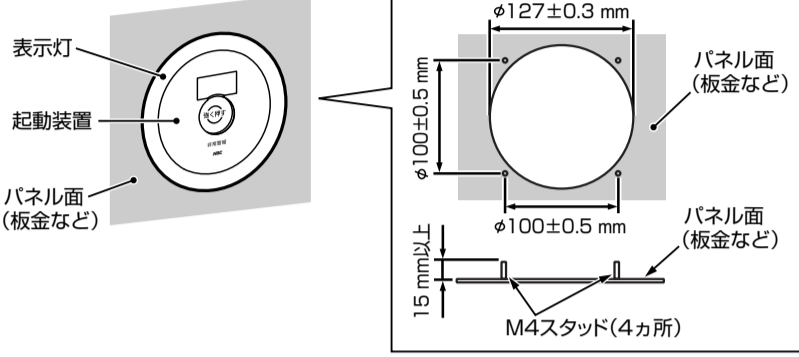


# 取付寸法詳細図

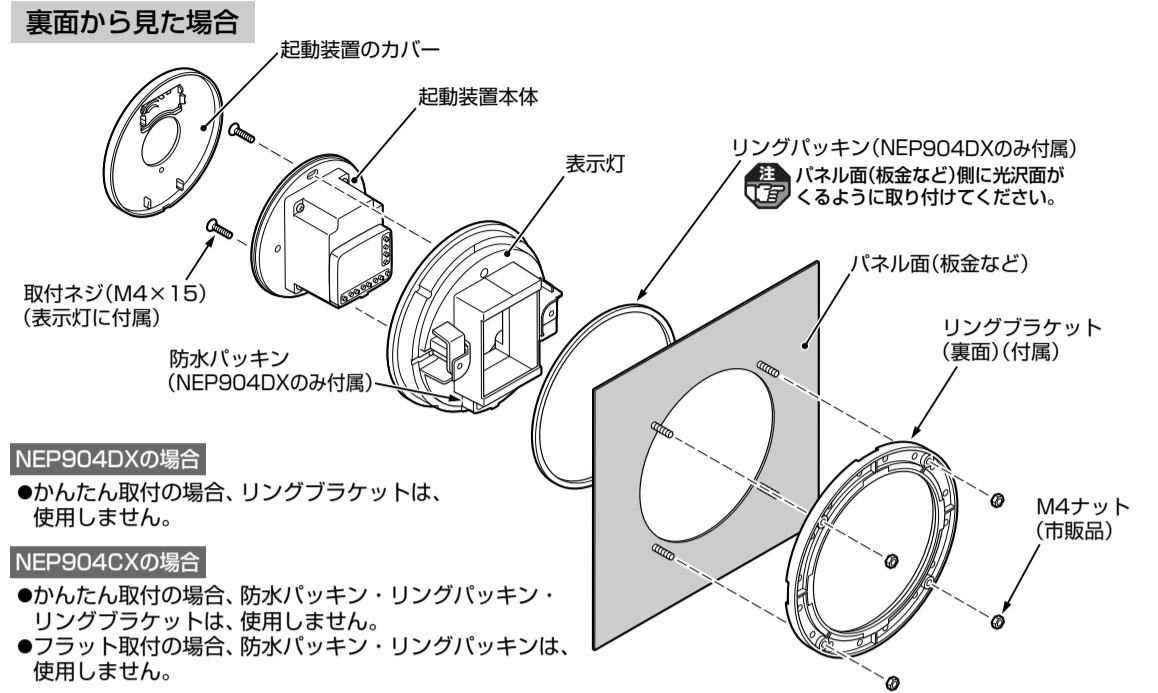
## ●かんたん取付の場合



## ●フラット取付の場合



## ■取付概要図 ●図はNEP904DXをフラット取付した場合



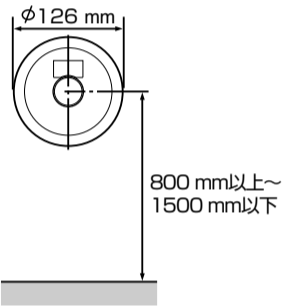
**NEP904DXの場合**  
●かんたん取付の場合、リングブラケットは、使用しません。

**NEP904CXの場合**  
●かんたん取付の場合、防水パッキン・リングパッキン・リングブラケットは、使用しません。  
●フラット取付の場合、防水パッキン・リングパッキンは、使用しません。

# 取付方法

NEP904DXの施工時、雨水がかりやすい場所に設置する場合や取付壁面に凹凸がある場合は、表示灯本体と壁面などの間にコーキングをしてください。この場合下側には水抜き穴がありますので、下側のコーキングはしないでください。

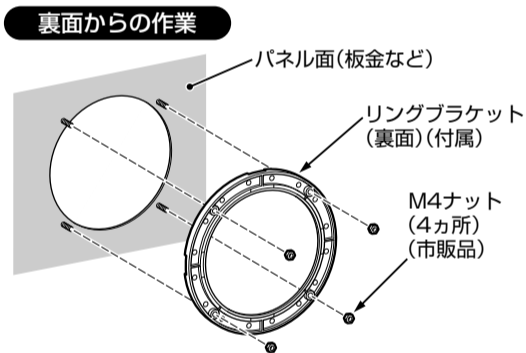
### ① 取付位置を決める。



### ② パネル面(板金など)に穴をあける。

- 「取付寸法詳細図」の「パネル加工寸法図」を参照してください。
- フラット取付の場合は、M4スタッド(4カ所)を加工してください。

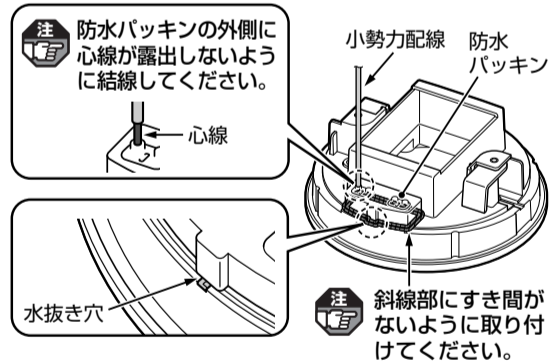
### ③ フラット取付の場合 リングブラケット(付属)を パネル面(板金など)に取り 付ける。



### ④ 表示灯の配線をする。

※「配線方法」(表面)参照。

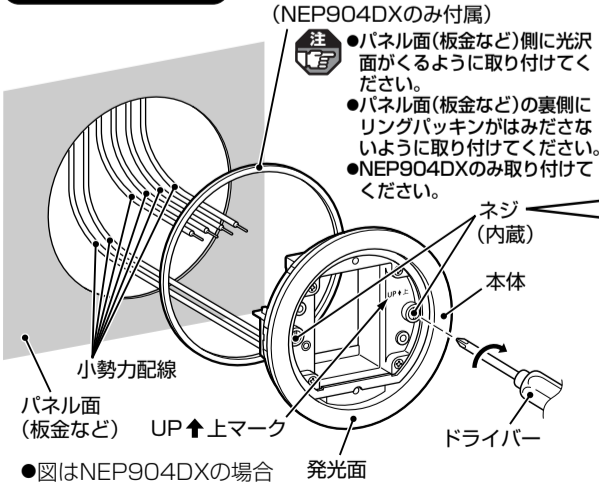
- NEP904DXの場合は、防水パッキンを取り付けた状態で結線してください。また防水パッキンは正しく取り付けください。正しく取り付けられていないと、防水パッキンと商品のすき間から水が入り故障の原因となります。
- NEP904CXには、防水パッキンは付属されていません。



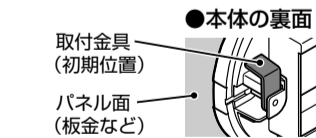
### ⑤ 表示灯をパネル面(板金など)に取り付ける。

- 上下を間違わないよう本体のUP↑上マークが上になるように取り付けてください。
- ネジは、本体が変形しないように締め付けてください。(適正締め付けトルク：0.4 N・m(4.1 kgf・cm))

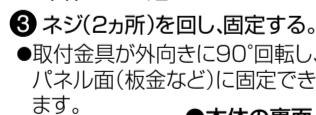
#### 表面からの作業



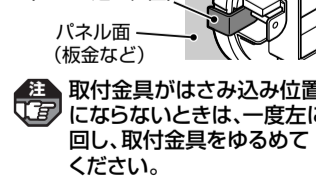
#### ① 取付金具が初期位置になっていることを確認する。



#### ② パネル面(板金など)加工穴に本体をはめ込む。



#### ③ ネジ(2カ所)を回し、固定する。

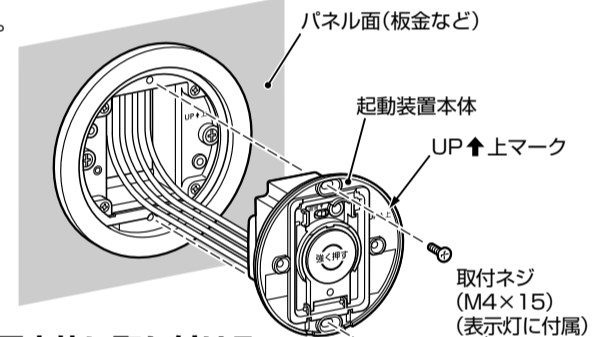


### ⑥ 起動装置の配線をする。

※起動装置の配線方法は、起動装置に付属の施工説明書を参照してください。

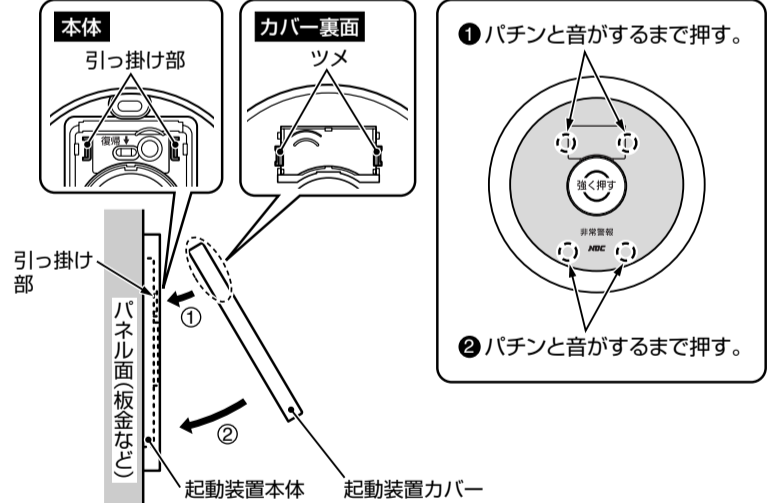
### ⑦ 起動装置を表示灯に取り付ける。

- 上下を間違わないよう起動装置本体のUP↑上マークが上になるように取り付けてください。
- 取付ネジは、起動装置本体が変形しないように締め付けてください。(適正締め付けトルク：0.4 N・m(4.1 kgf・cm))



### ⑧ 起動装置のカバーを起動装置本体に取り付ける。

- 起動装置本体と起動装置のカバーの上下方向を合わせ、パチンと音がするまで押し付けて取り付け。
- 取り付け後、壁面に対して起動装置のカバーが浮いていないことを確認してください。浮いている場合は、起動装置のカバーの起動装置本体への取り付けをやり直してください。落下するおそれがあります。
- 起動装置のカバーのはずし方は、起動装置に付属の施工説明書を参照してください。



## ■プロテクタ(別売)の取付方法

- パナソニック(株)製 発信機プロテクタ(埋込型用)(Uオーダー品)を使用してください。
- プロテクタには取付方向がありますので、下図のように取り付けてください。

